

- 矢作川・豊川流域を対象として、“水循環”をキーワードに流域一体でカーボンニュートラルを目指して2021年から「矢作川・豊川CNプロジェクト」に取り組んでいます。
- 本プロジェクトを全国に発信するため、シンポジウムを開催しました。

○開催概要

タイトル：カーボンニュートラルの未来を切り開く ～流域一体でのカーボンニュートラルへの挑戦～

日時：2026年1月16日（金）13:30～16:30

場所：ウィンクあいち大ホール（オンライン同時開催）

参加者：837名（会場611名、オンライン226名）

○プログラム

- ・開会挨拶 大村知事
- ・特別講演 宇賀 なつみ 氏
- ・矢作川・豊川CNプロジェクトの取組紹介
 - ①遊水地上部空間を活用した太陽光発電
 - ②森林資源の循環利用と森林クレジット
 - ③HEVモータを再利用したマイクロ水力発電システムの実証
 - ④遊水地堤防法面での太陽光発電の実証
 - ⑤浄水場の再整備等による省エネルギーの推進
- ・パネルディスカッション

コーディネーター

名古屋大学 准教授 中村 晋一郎氏

パネリスト

愛知工業大学 教授 雪田 和人氏

(株)リバー・ヴィレッジ 代表取締役 村川 友美氏

豊田市副市長 辻 邦恵氏

国土交通省 水資源計画課長 田中 敬也氏



【総合司会：高坂実優氏】



【知事挨拶】



【特別講演：宇賀なつみ氏】



【③トヨタ自動車
生島氏】



【④パシフィックC
小森谷氏】

【取組報告（民間）】



【中村氏】



【雪田氏】



【村川氏】



【辻氏】



【田中氏】

- ・本取組の意義や課題などについて議論
- ・取組をさらに展開していくため、今後も一つ一つ取組を実践し、知見を蓄積していくことなどが必要

【パネルディスカッション】